

児童発達支援における自己評価表結果（公表）

公表日：令和6年4月10日

事業所名：niconico福津

		チェック項目	はい	どちらとも 書えない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	<input type="radio"/>			法令を遵守したスペースを確保しています。室内も死角をほとんど作らず職員が常に児童を見ることができるようにしております。
	2	職員の配置数は適切であるか	<input type="radio"/>			保育士や児童指導員だけでなく、指導員も含め常勤、非常勤ともに基準より多く配置しております。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	<input type="radio"/>			余計なものを置かず、安全面にも配慮した上で片付けも徹底しています。入口のみ多少の段差がありますが、室内はフラットでトイレもバリアフリーかつ未就学児用、就学児用に分けています。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	<input type="radio"/>			毎日の清掃の徹底、消毒を行い定期的な換気に取り組んでおります。また空気清浄機の設置もしているため、安心して過ごせる空間になっております。
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	<input type="radio"/>			毎日の朝礼、モニタリング会議にて業務の見直し改善を行っております。
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	<input type="radio"/>			児童発達支援事業利用者の保護者向け評価表による評価と公表を実施し、意向を把握した上で改善に努めております。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	<input type="radio"/>			令和3年度開所時より公表しております。
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			<input type="radio"/>	第三者評価は現在実施しておりません。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	<input type="radio"/>			職員より参加希望の研修を回収し、内容を精査した上で、年数回様々な研修に参加させております。また、研修の内容を事業所内で共有を行っております。
適切な 支援の 提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	<input type="radio"/>			保護者面談や、日々の情報共有からニーズを把握し、個別支援計画を作成しています。
	11	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	<input type="radio"/>			導入しているシステムより、アセスメントツリーも利用しております。
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	<input type="radio"/>			日々の支援やモニタリングを通して、保護者からのご意見ご要望を伺い、児童発達支援ガイドラインに基づく計画を作成するよう努めております。また必要に応じて、具体的な支援内容については、口頭で伝える機会をつくるようにしています。
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	<input type="radio"/>			計画に沿った支援ができていないか適宜振り返りを行っております。また、ケース会議を行い、把握を行っております。
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	<input type="radio"/>			毎月会議を行い、活動の意図も含め意見を出し合い決定しています。
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	<input type="radio"/>			前月の会議にて週ごとにプログラムを設定しております。
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	<input type="radio"/>			児童ごとに個別に計画は作成し、状況成長具合に応じて計画を見直すようにしています。
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	<input type="radio"/>			朝礼時に共有し、1日の役割を分担しております。
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	<input type="radio"/>			業務日報作成時または翌日の朝礼にて各児童の報告共有しております。
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	<input type="radio"/>			支援記録の入力事項を定め、正しく記録することを徹底しております。
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	<input type="radio"/>			定期的なモニタリング会議を行い、個別支援計画に基づいているかも含め各児童ごとに見直しを行っております。

関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		原則児童発達支援管理責任者が参加し、状況に応じて管理者が参加しております。
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	○		保育園や幼稚園、学校との連携は常時行っています。必要に応じて子育て支援課や家児相との連携も図っております。
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか		○	現在該当児童の在籍はありません。
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか		○	現在該当児童の在籍はありません。
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○		必要に応じて、随時情報共有を行っている。
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○		必要に応じて、随時情報共有を行っている。
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		近隣施設との交流会として、お互いの取り組みで良い面は取り組むようしております。その他WEBも含めて研修会にも積極的に参加しております。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	○		以前に地域住民も交えたイベントを実施し、障害のない児童との交流もありました。今後も交流が広がるよう計画の実施を考えております。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	○		都合が合う限り積極的に参加しております。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		送迎の際に情報交換をするよう努めておりますが、できない場合は各種連絡ツールを使う、月1回保護者に来所していただき、情報交換共有をしております。
31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレントトレーニング等)の支援を行っているか	○		ペアトレの保護者向研修は行っておりませんが、送迎時のフィードバックの際、対応などのアドバイスを伝えるように心がけています。	
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		契約時に丁寧な説明を心がけております。
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	○		保護者に対して対面で書面を用い説明を行い、同意を得ております。
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		面談はもちろんですが、LINEでの相談等も受付しております。
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○	保護者のみの会は実施できておりませんが、年2回親子レクは開催しております。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		申し入れがあった際には適切且つ迅速な対応ができるよう、整備はしております。
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		定期的なお便り等は実施できておりませんが、SNSや各保護者様に個別にお子様の様子を適時お送りしております。
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	○		個人情報が記載された書類は鍵付きのキャビネットに保管し管理しております。
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		送迎時にその日の様子を伝え、疑問点がないか確認するよう努めています。
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○		地域住民も交えたイベントの実施や近隣大学生にボランティア協力いただいております。

非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	○		各マニュアルを策定し職員全員で周知しています。保護者様にも契約時だけでなく必要に応じて案内するよういたします。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		年2回の訓練を実施しています。また活動プログラムの中に避難訓練を組み込み、避難を想定し避難場所までの移動を実際に行い、要する時間等の把握を行っております。
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	○		保護者記入の健康状況票により把握しています。また必要に応じて聞き取りを行っております。
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		都度、保護者様から聞き取り、アレルギー表を作成し、職員全員が把握するようになっています。誤食してしまった際の対応としてエピペンの研修を受講しております。
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		危険な事例があった際や気づきがあった際には適時共有を行い、書類の作成を行っております。
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		虐待防止に関する研修は児童発達支援管理責任者、管理者が必ず受講し、職員間で共有しています。また、事業所内での研修も実施しております。
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	○		職員全員が拘束のない支援を行えるよう、細やかに対応のすり合わせを行っております。契約の際に保護者に対し行動の制限を行う場合がある事の説明を行い、了解を得ています。